

平成 29 年度 事業 報告

(平成29年1月1日～12月31日)

公益社団法人東京都ペストコントロール協会の会員の現況及び実施した主な事業は、次の通りである。

第1 会員状況

(29.12.31現在)

区 分 \ 年 度	29.1.1現在	29.1.1～29.12.31		現 在 員
		入 会	退 会	
正 会 員	113	6	3	116
賛助会員	7	0	0	7
合 計	120	6	3	123

第2 主な事業

ねずみ・害虫などの有害生物の被害に悩まされている都民の生活環境から有害生物を防除するとともに必要な防疫活動を行って、衛生的で快適な生活環境を保持増進させることにより都民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、次の事業を行った。

I 公益目的事業

1 ねずみ・害虫などの有害生物の防除及び防疫に関する調査研究事業

有害生物の生態、被害状況、防除法等全般について、都レベルの調査研究を行った。調査研究は、協会の調査研究グループ技術委員会が現場調査、有害生物関係の学会の発表、会員の研究成果等の資料の収集・分析、アンケート調査等を行うことにより進めた。その成果については、都内の防除防疫業者、都民、保健所、区市町村、その他関係者に情報提供し活用を図った。

(1) 緊急に対応が求められる衛生害虫等の情報収集と調査研究

ヒトスジシマカ等の感染症を媒介する衛生害虫及びヒアリ、アカカミアリ、ツマアカスズメバチ、アルゼンチンアリ、セアカゴケグモ等の海外から侵入した有害生物、ノロウイルスの変異株等の情報収集及び防除対策等について調査研究を強化した。

特にヒトスジシマカについては、都と連携して模擬殺虫などの実地試験を行い、より安全・効果的・効率的な駆除法について調査研究を進めている。

(2) 害虫相談員ハンドブックの改訂

(公社)日本ペストコントロール協会が1986年に発行、1992年に改訂版を出版した「害虫相談員ハンドブック」について同協会と合同で2016年から3年計画により内容の改訂を進めていたが、2年次目の今年度に完了した。害虫相談所研修会で改定内容を紹介する等有効活用を図っている。

(3) ホームページ「害虫相談コーナー」の充実及び活用

都民からのねずみ・害虫相談の一環として、ホームページに掲載している20種の害虫獣

等の生態、被害、侵入口、営巣場所、駆除法等について、可能な限り統一した項目、内容として利用しやすいように編集し直すこと並びに都民の関心がある害虫獣を取り上げることについて検討を進めた。

(4) オリンピックに向けた予備調査

2020年開催の東京オリンピック期間中に有害生物による感染症の発生や不快害虫の発生に備えて、競技施設及び宿泊施設周辺等における有害生物の害種のハザードマップの作成を検討するとともに関係機関と情報の共有を図った。

(5) 感染症対策実施計画の充実

感染症予防衛生隊が安全かつ円滑に、また効果的に活動するために必要な感染症予防衛生隊の運用マニュアルとして、感染症委員会と共同で一類感染症を含めた「感染症予防衛生隊実施計画」を策定した。

この実施計画に基づき感染症防護衣の着脱等の研修を行った。

2 ねずみ・害虫などの有害生物の防除及び防疫に関する知識の普及広報事業

有害生物による被害を予防することを目的として、都民を対象に有害生物の生態と防除法等に関する知識の普及広報を図る一方、現実に被害を受け悩まされている都民からの相談に応じて適切な助言・指導を行った。

(1) 害虫相談所

① 害虫相談所における相談

協会は、有害生物の被害に悩まされている都民の相談に応じるため害虫相談所を設置し、相談員及び統括責任者が無料にて電話又は現地調査を実施して適切な助言、指導を行った。なお、相談者から施工の依頼があれば必要に応じて有償にて施工した。

相談所設置数 74所

相談件数 8,047件

●平成29年度 害虫相談件数（1月1日～12月31日）

(1) 害虫種別・月別相談件数

名 称	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平成 28年	差引増 △減
ハチ類 (スズメバチ・ミツバチ以外)	8	3	8	50	101	282	626	700	395	137	34	10	2,354	2,383	△ 29
ネズミ	169	131	151	123	124	157	127	137	177	240	219	170	1,925	1,961	△ 36
スズメバチ	2	4	6	9	53	65	244	241	219	92	15	9	959	833	126
ハクビシン	67	56	58	44	48	72	58	45	54	64	71	44	681	677	4
ハト	3	11	10	26	44	46	34	28	23	17	4	11	257	164	93
シロアリ	1	4	6	12	71	27	20	13	18	17	12	10	211	197	14
樹木害虫	1	0	0	8	25	57	10	5	43	8	4	0	161	174	△ 13
南京虫(トコジラミ)	5	3	4	2	10	14	24	22	18	7	9	2	120	147	△ 27
鳥(ハト・カラスを除く)	3	5	6	11	29	29	10	9	3	3	3	2	113	88	25
鳥の巣	0	1	4	3	35	31	11	7	6	2	0	1	101	144	△ 43
アリ	0	0	0	4	10	28	30	13	9	1	0	0	95	63	32
ヘビ	0	0	0	2	12	20	24	14	10	7	1	1	91	83	8
ダニ	2	6	3	3	13	12	6	9	20	5	6	5	90	77	13
コウモリ	1	1	2	2	6	4	12	13	16	14	5	4	80	88	8
ゴキブリ	3	3	2	2	5	13	11	12	14	6	5	1	77	106	△ 29
カラス	3	1	2	9	23	18	4	1	0	3	2	3	69	52	17
タヌキ	1	3	4	3	6	6	11	7	5	4	5	6	61	36	25
ミツバチ	0	0	2	6	9	6	4	7	6	0	0	0	40	31	9
ネコ	3	0	2	2	3	6	3	10	5	1	1	2	38	26	12
アライグマ	1	0	1	7	5	2	2	3	5	4	3	5	38	29	9
ハエ	2	2	1	3	8	5	1	4	2	3	4	1	36	48	△ 12
モグラ	1	2	2	1	1	5	2	9	5	1	2	1	32	29	3
殺菌	0	0	2	3	1	1	6	2	4	5	0	0	24	32	△ 8
蚊	0	0	0	0	0	7	6	1	0	1	2	0	17	49	△ 32
ムカデ	1	0	0	0	3	5	1	2	1	2	1	0	16	33	△ 17
ノミ	0	0	0	1	0	1	6	3	2	0	0	0	13	22	△ 9
タカラダニ	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	9	△ 3
シバンムシ	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4	4	0
汚水	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	4	1	3
キクイムシ	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	2	1
死体臭	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	4	1
シラミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	0
ユスリカ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	△ 1
ウジムシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	△ 1
その他	7	3	8	13	18	21	31	21	18	16	12	8	176	146	30
不明	12	7	8	9	12	19	15	17	18	18	9	5	149	157	△ 8
合 計	296	246	292	360	682	961	1,344	1,359	1,098	679	429	301	8,047	7,993	54

(2) 相談者住所別件数

千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区	墨田区	江東区	品川区	目黒区
71	69	230	152	150	71	106	186	157	196
大田区	世田谷区	渋谷区	中野区	杉並区	豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区
188	312	187	163	71	157	58	72	430	28
足立区	葛飾区	江戸川区							
193	114	278							
八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市	青梅市	府中市	昭島市	調布市	町田市	小金井市
285	34	145	151	175	313	175	293	670	248
小平市	日野市	東村山市	国分寺市	国立市	福生市	狛江市	東大和市	清瀬市	東久留米市
294	88	81	145	137	44	53	64	131	36
武蔵村山市	多摩市	稲城市	羽村市	あきる野市	西東京市	奥多摩町	檜原村	日の出町	瑞穂町
3	188	34	62	48	106	3	6	37	70
不明	他県								
243	46								

② 「区民まつり」等における相談

多くの区民（住民）が集まる区民まつり等に積極的に参加し、来場した区民（住民）から害虫防除の相談等を受けて適切な助言・指導をする他、防除知識の普及を図った。

会 場

あきる野市リサイクル環境コーナー、西東京市環境フェスティバル、府中環境まつり、調布市環境フェア、羽村市環境フェスティバル、東大和市環境市民の集い、環境フェスティバル（上野公園噴水広場）、こだいら環境フェスティバル、みなと区民まつり、むさしの環境フェスタ、町田市総合健康づくりフェア 等11所

なお、中央区健康福祉まつりは準備したが、台風のため直前に中止となった。

③ ねずみの防除指導等

武蔵野市から「ねずみ侵入防止対策」事業を受託して、市民を対象にねずみの防除知識及び防除方法等についての講演会、現場調査及び簡易な防除施工等を行った。

④ リーフレットの作成及び配布

有害生物の生態及び防除方法等に関する内容が平易に記載されているリーフレット（シラミ、シロアリ、ダニ、ゴキブリ、ネズミ、ハチ、蛾の仲間、アリと甲虫類、カビ、ドバト、蚊、トコジラミ等12種）を増刷して保健所及び区市町村に配布し、害虫相談に訪れた都民の指導用の資料として活用してもらった。併せて「区民まつり」等で区民（住民）に配布し、害虫相談及び防除知識の普及に活用した。また、ホームページにも掲載して広く情報を提供した。

規模 5,000部

(2) 第9回ペストコントロールフォーラム東京の開催

有害生物に関する学識経験者、行政の担当者等を講師に、一般都民・施設・学校等の職員、行政担当者、会員等が参加するフォーラムを開催した。

有害生物の防除、感染症の流行の仕組み及びその対策等についての知識の普及を図り、良好な生活環境を維持向上させることを目的としている。なお、感染症予防衛生隊の必修研修及び害虫相談員の選択研修を兼ねた。

開催月日 7月4日（火）

会 場 武蔵野公会堂

参加人数 193名（一般38名、行政39名、会員116名）

演題及び講師（敬称略）

(1) スズメバチの生態について

—スズメバチに刺されないために—

元横浜市衛生研究所 金山 彰宏

(2) ネズミからの感染症について

—レプトスピラを中心として—

国立感染症研究所細菌第一部 主任研究員 小林 信夫

(3) 機関誌の発行

有害生物の防除防疫に関する専門的な知識及び技術等に関する話題について掲載し、東京都、区市町村、保健所、国会図書館、都内公立図書館、正会員、賛助会員、業界関係者等に無料配布し防除防疫知識の普及を図った。またホームページにも掲載し広く情報提供した。

規模 650部、年2回発行

特集と一般都民向け記事

2017年1月号 特集 今東京の現場でIPMはどうなっているか？

都民の広場 今考えるハチ問題 —スズメバチの被害予防対策—

質問の窓 IPMとはどういう意味ですか？

2017年7月号 特集 防除用薬剤の近年の動向

都民の広場 殺虫剤指針改正に思う・殺虫剤法制の一元化を

質問の窓 殺虫剤はどここの店でも買えますか？

3 ねずみ・害虫などの有害生物の防除及び防疫に関する技術の向上

有害生物の防除及び防疫活動の従事者等を対象に、専門家として必要な最新の知識及び技術を修得するための研修会を開催した。

(1) 第37回防除作業従事者研修会

協会員及び協会未加入の防除作業従事者、保健所及び区市町村の職員、都民等を対象に開催した。協会は建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則第29条第4号口に規定する防除作業従事者研修登録機関として厚生省に登録し、かつ講師についても登録している。防除作業に必要なレベルの内容について研修した。受講料は1人6,480円。防除作業従事者以外の受講者は無料。

開催月日 6月9日

会 場 （公財）日本環境整備教育センター

受講者数 138名（会員80名、非会員42名 行政16名）

カリキュラム

(敬称略)

第1時限	建築物の環境衛生行政	東京都健康安全研究センター広域監視部 建築物監視指導課建築物衛生担当 統括課長代理 奥村 龍一
第2時限	殺鼠剤の種類と使用方法	バイエルクロップサイエンス(株) エンバイロサイエンス事業本部 生活環境製品営業部 名葉 哲朗
第3時限	殺虫剤の種類と使用方法	バイエルクロップサイエンス(株) エンバイロサイエンス事業本部 生活環境製品営業部 名葉 哲朗
第4時限	機械器具の種類と使用方法	神栄産業(株) 部長代理 原田 高嗣
第5時限	防除作業の安全及び衛生	(公社)東京都ペストコントロール協会 技術委員 佐々木 健
第6時限	チャタテムシ等の生態と防除	(公社)東京都ペストコントロール協会 技術委員 峯岸 利充
第7時限	防除作業者の責任と任務	(公社)東京都ペストコントロール協会 技術委員 渡邊 徹

(2) 害虫相談所研修会

平成30年度開設予定の害虫相談所の統括責任者及び相談員を対象に最新の防除知識及び技術の修得と併せて、相談者からのアンケート結果を基に害虫相談所の適切な運営を図ることを目的として研修会を開催した。

実施時期 12月20日 (水)

相談所数 73所

受講者数 統括責任者 74人 (1所が統括2人配置)

相談員 90人 (他に18人がすでに2科目受講済み)

カリキュラム

(敬称略)

第1時限	平成29年度害虫相談所報告 (相談件数、アンケート、苦情、その他)	相談所委員長 藤田 洋三
第2時限	害虫相談ハンドブックについて 紹介と使い方 害虫獣ごとの説明	調査研究グループ 技術委員長 谷川 力 委員 小松 謙之 委員 伊藤 弘文 委員 佐々木 健 委員 渡邊 徹
第3時限	最近のトピックス ヒアリの生態と東京港調査結果	調査研究グループ 技術委員 木村悟朗
第4時限	重要事項の説明 質疑	副会長 清水一郎 技術副委員長 元木 貢

(3) 感染症予防衛生隊の研修

① 東京都が実施する感染症媒介蚊サーベイランス事業のうち「蚊の捕集装置の設置、回収及び捕集した蚊(検体)の搬入」の業務を受託して研修を行った。

i 重点サーベイランス

イベント等で多くの人が訪れる公園 代々木公園等 9公園

トラップ捕獲 12 回、網ふり捕獲 2 回、幼虫採取 8 回 延べ 198 回

ii 広域サーベイランス

大井ふ頭中央海浜公園等都内16公園等 トラップ捕獲 延べ160回

② 衛生隊員の知識の向上及び安全の確保を目的に2回アルカディア市ヶ谷で実施した。

i 5月30日（火）

受講者数 47名（衛生隊 42名、技術委員 5名）

カリキュラム

（敬称略）

第1時限	感染症対策実施計画書	副会長 泉 敏夫
第2時限	蚊調査及び駆除時の服装	副会長 清水一郎
第3時限	屋外蚊対策時の適切な殺虫剤の散布量と使用薬剤	(一財) 日本環境衛生センター 皆川恵子
第4時限	殺菌消毒時の注意点 —実務経験から—	(公社) 東京都ペストコントロール協会 技術委員 渡邊 徹
第5時限	感染症対策防護服の安全な着脱（実習）	アゼアス(株) 岩城眞我

ii 10月13日（金）

受講者数 42名（衛生隊 38名、技術委員 4名）

カリキュラム

（敬称略）

第1時限	感染症対策実施計画の再確認	副会長 泉 敏夫
第2時限	一類感染症対策の心構え	前国立感染症研究所 バイオセーフティ管理室長 杉山 和良
第3時限	感染所対策防護服の安全な着脱（実習）	アゼアス(株) 岩城 眞我

4 ねずみ・害虫などの有害生物の防除及び防疫活動

(1) 感染症予防衛生隊の活動（感染症予防衛生隊 23社）

都、区市町村、東京消防庁等の行政等からの要請により、感染症予防衛生隊が出動し、感染症の発生予防及びまん延防止のために殺虫殺菌消毒薬の散布作業を行う。

感染症予防衛生隊担当の副会長・理事を中心に速やかに出動できる体制を整えている。

東京都福祉保健局から蚊が媒介する感染症サーベイランス事業における「蚊の捕集装置の設置、回収及び捕集した蚊（検体）の搬入」の業務を受託した。

現在協定、契約を結んでいる行政等は次のとおりである。

① 東京都福祉保健局との協定

i 「一類感染症等患者移送車両等の消毒業務に関する協定」

従前の2協定（SARS患者の移送車両、新型インフルエンザ（豚インフルエンザ（H1N1）患者の移送車両）を統合して、平成26年11月5日に締結。消毒業務に対する協会の協力に関する協定。消毒範囲は患者移送後の搬送車、航空機、移送用陰圧装置（アイソレータ）並びに病原体に汚染された（疑いのある）場所。

ii 「蚊が媒介する感染症の発生に備えた蚊の駆除業務等に関する協定」

平成22年3月26日に締結。ウエストナイル熱等の蚊が媒介する感染症患者が発生したとき等に必要となる蚊の生息状況調査及び蚊の駆除等の業務に対する協会の協力に関する協定。

② 東京消防庁との協定

「救急車等の消毒業務に関する協定」

平成16年3月29日に締結。搬送患者を拡大して平成24年12月1日に一部改正。感染症の疑いのある患者を搬送した救急車等の消毒業務の実施に関する協定。

③ 特別区との「感染症消毒作業委託契約」(区の事情により年度ごとに契約区数が異なる。)

区からの要請により感染症の患者発生宅等の消毒業務を行う。

④ 台風、集中豪雨等による洪水、地震等の災害発生時の消毒作業

新宿区、港区、中野区、渋谷区、目黒区と協定・契約

⑤ 武蔵野市との協定

「蚊が媒介する感染症の発生に備えた蚊の駆除業務等に関する協定」

平成27年3月31日に締結。蚊が媒介する感染症患者が発生したとき等に必要となる蚊の生息状況調査及び蚊の駆除等の業務に対する協会の協力に関する協定。

(2) 輸入動物の届け出制度に係る東京検疫所に対する協力

東京検疫所の要請により平成17年10月20日に協定を締結。

動物由来の感染症の国内侵入防止のため、旅行者が輸入する動物のうち、輸出国政府機関の衛生証明書のない動物を本人の承諾のもとに早急に殺処分する。

平成29年度は3月14日（火）に検疫所を通して私人からハリネズミ2匹の安楽死処分を依頼された。

II 収益事業等（その他の事業）

1 ブロック会の開催

協会活動の充実と発展を目的に、協会執行部と会員の意見交換、連絡、会員間の情報交換の他、防除防疫に必要な最新の薬剤、資器材、感染症等に関する研修等を行った。

9月20日（水）5ブロック合同で開催。

参加者人数 75名（正会員 29社63名、賛助会員5社10名、事務局2名）

2 団体賠償責任保険加入事務等

会員が施工する有害生物の防除及び防疫業務に伴うリスクをカバーする保険（請負業者賠償責任保険・生産物賠償責任保険）に団体加入する事務続きを行った。

加入会員 52社

3 創立50周年記念事業費積み立て

平成30年に協会の創立記念事業を実施するための費用を積み立てた。

4 第33回日本ペストロジ学会東京大会について

平成29年11月9日（木）10日（金）に武蔵野市との共催、東京都後援により武蔵野市民文化会館で開催した標記大会の事務局を担当した。

III 管理運営事項

1 理事会の開催

定款に定める事項、総会の議決した事項の執行に関する事項、総会に付すべき事項、その他会務の執行に関する事項等について会議を開催し議決した。

規 模 年9回開催

開催月日	主 な 議 題	会 場
1月26日 (第1回)	・平成28年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)の承認 監査報告 ・平成29年度害虫相談所設置承認 ・入会審査	アルカディア 市ヶ谷
4月5日 (第2回)	・従事者研修会、感染症予防衛生隊研修会、ペストコントロールフォーラムの開催決定 ・重点サーベイランスにおける蚊の捕集及び搬入業務の受託 ・入会審査	
5月17日 (第3回)	・広域サーベイランスにおける蚊の捕集及び搬入業務の受託 ・東京都後援名義の使用承認申請 ・区民まつりへの参加予定	
6月21日 (第4回)	・第33回日本ペストロジ学会東京大会実行委員の委嘱 ・入会審査	
7月19日 (第5回)	・防除作業従事者研修会指導者研修会の開催 ・特定外来生物一次鑑別調査受託	
9月20日 (第6回)	・入会審査 ・平成30年度事業計画(案)・収支予算(案)の作成準備	
10月18日 (第7回)	・入会審査 ・防除作業従事者研修登録機関の更新	
11月15日 (第8回)	・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)の決定 ・役員候補者資格等審査委員会規則(案)の決定	
11月29日 (第9回)	・役員候補者資格等審査委員会規則(案)の推薦人数の再確認	見做し理事会

2 総会の開催

定款に定める事項、事業計画、事業報告、その他協会の運営に関する重要な事項について会議を開催し議決・承認した。

第11回通常総会

開催日 平成29年2月24日(水)

会 場 アルカディア市ヶ谷

議 題 ・平成28年度事業報告の件
・収支決算報告の承認
・監査報告の承認

第12回通常総会

開催日 平成29年12月20日(水)

会 場 (公財)日本環境整備教育センター

議 題 ・平成30年度事業計画及び収支予算の承認
・役員候補者資格等審査委員会規則の制定

3 事業活動

理事会に、総務グループ、調査研究グループ及び都民サービスグループを設置して活動案を作成し、理事会の承認を得て協会の事業を執行した。